

Fujitsu ユーザーコミュニティ LS 研究委員会  
会員各位Fujitsu ユーザーコミュニティ LS 研究委員会  
幹事長 刀根 佳久LS 研 2026 年度マネージャーズコミュニティ（旧マネージャーズ交流会）参加者募集のご案内

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より Fujitsu ユーザーコミュニティ LS 研究委員会（LS 研）の活動にご支援賜り、厚く御礼申し上げます。

今般、2026 年度マネージャーズコミュニティの参加者を募集いたします。

本コミュニティは、各業界の「課長クラスの方」を対象に、「ICT 部門の変革を牽引する存在」という先見性のある視点のもと、日頃直面している課題や、ビジネスに貢献する ICT 部門への改革・改善のヒントを得ることを目的として活動いたします。

6 月より毎月 1 回開催し、前半は人材育成やマネジメントなど、現場での実践的な課題をテーマに意見交換を行います。後半は経営から期待される ICT 部門の役割について、より高い視座で議論を深めます。同じ立場の参加者同士が率直に意見を交わすことで、自身の課題を客観的に捉え、明日からの行動に繋がる多くの気づきを得ていただけます。

なお、LS 研では、会員の皆様により分かりやすくご参加いただけるよう、2026 年度より活動のフレームワークを見直し、マネージャーズ交流会は、「マネージャーズコミュニティ」へと名称を変更いたします。より一層充実した活動を目指して参りますので、下記の開催要領をご確認のうえ、ぜひともご参加を検討いただけますと幸いです。

敬具

## — 記 —

- 参加対象： 課長クラスの方で、自社のシステム開発／運用に携わる方  
活動期間： 2026 年 6 月～2027 年 3 月（10 か月間）  
開催頻度： 毎月 1 回、3 時間～3.5 時間程度（予定）  
開催形式： 集合形式  
開催場所： 富士通施設（関東）、他  
募 集： 12 名（定員になり次第締切）  
参加費用： 飲食代として、年間 27,500 円（内消費税 2,500 円）  
※請求書（研修時の飲食代含む）は、開始時に送付いたします。  
申込方法： **【満員御礼】2026 年度の申込は受付終了しました。**  
申込期限： —

以上

## &lt;お問い合わせ先&gt;

LS 研事務局（富士通株式会社 LS 研推進部内） 担当：千田、今西

Tel: 050-3459-2669

E-mail: [fj-lsken-managers@dl.jp.fujitsu.com](mailto:fj-lsken-managers@dl.jp.fujitsu.com)

## 2026 年度 マネージャーズコミュニティ 実施概要

概要	前半は(7~11 月)、異業種と同じ立場の参加者と、業務課題をテーマとした意見交換を行います。後半は(12~2 月)、高い視座を持ち、ICT 部門に求められる役割や課題について議論を行います。																
主な参加のメリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>異業種と同じ立場の参加者との意見交換により、自己啓発や、自社またはご自身の課題解決のヒントが得られます。</li> <li>LS 研の “Give &amp; Take” の精神により、新たな知見収集と人脈形成が可能です。</li> <li>ICT 部門に求められる役割について高い視座で考えることで、思考の幅が広がります。</li> </ul>																
参加条件	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>LS 研究会員の課長クラスの方（1 社 1 名様）</b></li> <li>自社のシステム開発／運用に携わる方</li> <li>年間を通じて、継続参加可能な方（代理出席不可）</li> <li>意見交換したいテーマをご準備いただける方</li> </ul>																
各月のアジェンダ	<p><b>【6 月】：キックオフ</b>        2026 年 6 月 18 日（木）15:00～（終了後 懇親会予定）        自己紹介、コミュニティの進め方ご説明、討議テーマの選定および発表順を決めます。</p> <p><b>【7 月～11 月】：日頃の課題をテーマに情報共有・意見交換</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>発表者は、討議テーマを事前にご準備いただき、ご発表いただきます。</li> <li>発表者からのインプット情報を基に、参加者皆さんで質疑応答や議論・事例共有などを行い、そのテーマについて深掘りします。</li> </ul> <p>=====</p> <p>&lt;当日の時間割（一例）&gt; 14:30~17:30</p> <table border="0"> <tr> <td>14:30~15:30</td> <td>（ 5 分）開会</td> </tr> <tr> <td></td> <td>（20 分）発表①（発表者による情報提供）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>（30 分）ディスカッション①</td> </tr> <tr> <td>15:30~16:30</td> <td>（20 分）発表②（発表者による情報提供）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>（30 分）ディスカッション②</td> </tr> <tr> <td>16:30~17:30</td> <td>（20 分）発表③（発表者による情報提供）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>（30 分）ディスカッション③</td> </tr> <tr> <td></td> <td>（ 5 分）閉会</td> </tr> </table> <p>=====</p> <p>&lt;討議テーマ例&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>人材育成（部下の育成指導、働き方改革、チーム力向上）</li> <li>マネジメント管理（外部委託者の管理、リスクマネジメント、プロジェクトマネジメント）</li> <li>先進技術の動向と利活用について</li> <li>自社の取り組み事例、課題</li> </ul> <p>※自社製品やサービス等の紹介はご遠慮ください。</p>	14:30~15:30	（ 5 分）開会		（20 分）発表①（発表者による情報提供）		（30 分）ディスカッション①	15:30~16:30	（20 分）発表②（発表者による情報提供）		（30 分）ディスカッション②	16:30~17:30	（20 分）発表③（発表者による情報提供）		（30 分）ディスカッション③		（ 5 分）閉会
14:30~15:30	（ 5 分）開会																
	（20 分）発表①（発表者による情報提供）																
	（30 分）ディスカッション①																
15:30~16:30	（20 分）発表②（発表者による情報提供）																
	（30 分）ディスカッション②																
16:30~17:30	（20 分）発表③（発表者による情報提供）																
	（30 分）ディスカッション③																
	（ 5 分）閉会																

**【12月～翌年2月】：ICT部門に求められる役割や課題に対する議論**

- ・ ICT部門に求められる役割や課題についてグループに分かれて検討します。
- ・ (株)富士通ラーニングメディアの講師がサポートします。またLS研幹事の参加も予定しており、経営目線でのアドバイスをいただき、高い視座をもって議論を行います。

=====

<当日の時間割(予定)>

■1日目(12月度) 14:00～17:30

- 14:00～14:50 (15分) オリエンテーション  
 (35分) アドバイザーより情報提供
- 14:50～16:50 (120分) **経営から期待されるICT部門の役割** 検討  
 「ありたい姿」の設定
- 16:50～17:20 (30分) グループ間共有
- 17:20～17:30 (10分) クロージング

■2日目(1月度) 14:00～17:30

- 14:00～14:20 (20分) 1日目(12月度)の振り返り
- 14:20～16:50 (140分) **ICT部門の役割を実現するための施策** 検討  
 テーマ設定、課題抽出、施策検討
- 16:50～17:20 (30分) グループ間共有
- 17:20～17:30 (10分) クロージング

■3日目(2月度) 14:00～17:30

- 14:00～15:20 (20分) 2日目(1月度)の振り返り  
 (60分) 施策実施結果共有
- 15:20～15:50 (30分) グループ間共有
- 15:50～17:20 (90分) 3月度報告会に向け、資料作成
- 17:20～17:30 (10分) クロージング

**【翌年3月】：成果報告会**

上司や職場の方々をお招きし、1年間の交流活動の内容とその成果を「成果報告会」にてご発表いただきます。